



7月の花：紅葉葵

# 事務所便り

令和5年7月号

特定社会保険労務士・行政書士 重村 勝弘  
重村行政労務管理事務所  
ご連絡先：〒235-0021  
：横浜市磯子区岡村 7-8-15-102  
電話・FAX：045-754-3412 携帯:070-5542-1466  
E-mail：[shigemura.office@etude.ocn.ne.jp](mailto:shigemura.office@etude.ocn.ne.jp)

## ●ロシア 6月24日の反乱

ロシアをおおきく揺るがした今回の反乱はあまりにも不可解なことが多すぎる。

### 1. 反乱の原因は

ワグネル創設者ブリゴジンとロシアショイグ国防相・ゲラシモフ参謀総長の感情的対立、利権争い、特に戦場における弾薬等供給の不公平、あるいはロシア軍によるワグネル部隊への攻撃等があった。

最近ではワグネルの戦闘員が戦闘参加のためにはワグネルの兵士がロシア国防省との直接雇用契約をすることを要求していた。



契約に反対しているブルゴジンは今回のモスクワ向けの進軍において国防相、参謀総長の辞任を要求していた。

### 2. 南部軍管区司令部の無血掌握

日本時間の24日朝、プリゴジン氏率いるワグネルの部隊がロシア南部の中心都市ロストフ・ナドヌーとそこにある南部軍管区司令部(ウクライナへの軍事侵攻では事実上の司令本部)を無血で掌握。

そのロストフ・ナドヌーの南部軍管区司令部がほとんど抵抗することなく民間軍事会社の部隊によって占拠される。何故抵抗がなかったのか?

### 3. モスクワ進軍の開始

モスクワへの進軍にあたってブルゴジンは「我々は愛国者である。私が国が腐敗し、欺かれ、官僚主義の中で生き続けることを望んでいないからだ」として強行した。進軍にあたってワグネルはほとんどロシア軍の抵抗を受けていないことも疑問である。

ロストフからモスクワまでは1000km(下関から東京の距離)あるが1日で780 km(浜松付近)まで進

軍したところで数時間に及ぶベラルーシのルカシェンコ大統領の説得で反転する。



## ●ベラルーシ大統領、数時間かけワグネル創設者を説得 反乱停止へ

ベラルーシのルカシェンコ大統領は27日、週末にロシアで起きた民間軍事会社ワグネルの武装蜂起について、指揮を執ったワグネル創設者エフゲニー・プリゴジン氏に対しモスクワへの進軍をやめるよう電話で数時間かけ説得したと明らかにした。



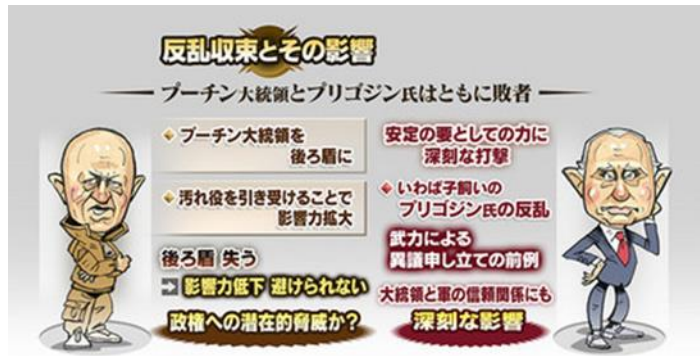
プリゴジン氏をウクライナで多くの部下を失ったことに揺れ動いた「英雄的な男」と称賛した上で、そうした状況に感化され、24日にロシア南部ロストフ州の州都ロストフナドヌーに到着した時には「半狂乱の状態」だったと明らかにした。

プリゴジン氏はロシア軍指導部の腐敗と無能さに激怒し、同氏が主張する自身の部下が攻撃された事件の復讐をしたいと説明。「われわれは正義を望む。彼らはわれわれの首を絞めようとしている。われわれはモスクワに行く」と述べた。ルカシェンコ大統領はこれに対し、モスクワに向かう「道半ばで、虫けらのようにつぶされるだけだ」と述べ、説得に努めた。さらにプリゴジン氏が要求していたショイグ国防相とゲラシモフ参謀総長の引き渡しについては「誰も両者を引き渡すことはない」とし、モスクワは守られ、反乱が続けばロシアは混乱と悲しみに包まれると述べ、蜂起を停止するよう説得したという。一方、プーチン大統領はプリゴジン氏が電話に応じないことにいら立ち、ルカシェンコ大統領に助けを求めた。ルカシェ

ンコ氏は反乱分子の鎮圧を「急がないよう」とプーチン大統領に提言したという。

## ●反乱収束とその影響

今回のプリゴジン氏の軍事力を用いた反逆は、一応収束した。しかしプリゴジン氏とプーチン氏はともに今回の事件で打撃を受け、国民の信頼を失墜した。



プリゴジン氏は、今回の反乱によってプーチン大統領からの後ろ盾が失われ、今後影響力は低下するものとみられる。ただ軍の腐敗を追求し、公正さをもとめる姿勢への人気は侮りがたく政権への潜在的な脅威となる可能性はある。財政基盤は喪失か。

プーチン大統領は90年代の混乱を収め、力の省庁の忠誠と権限を自らの手に集中させることで政治的な安定を維持してきた。しかし今回、自らがいわば後ろ盾となって育ててきた子飼いの民間の軍事会社ワグネルとプリゴジン氏の武力による異議申し立てを防ぐことができず、また処罰もできなかった。

また大統領と軍の信頼や統制にも深刻な影響を与えた。大統領からみれば民間軍事会社の南部軍管区占拠やモスクワへの進軍という行為を軍はなぜ許したのか。なぜ血を流しても守ろうとしなかったのか、一方軍から見れば、軍用ヘリなどがワグネルによって撃墜され、10人以上のパイロットなどが殺されたのに本当に無罪放免するのかと大統領への不信が芽生える。

今回の反乱が国の内外に与えた影響は計り知れない。特にウクライナで戦闘に参加しているロシアの戦闘員の士気は相当に低下するものと思われる。

また、副司令官のスロビキン上級大将が反乱に味方したとして拘束されており、軍内の粛清も始まったようである。ロシア国内の混乱は当分続くだろう。

反転攻勢を進めるウクライナは、今回のプリゴジン氏の反乱を一つのチャンスと見て、支援する姿勢もみせていた。プーチン体制の意外な脆弱性とみて今後もロシアの内部から揺さぶる様々な工作を続けるだろう。ウクライナの活路である

ただウクライナを全面支援するアメリカや欧州にとっては、プーチン体制を打倒したいというのは本音としても、核大国のロシアが内乱のような政治的な

混乱状況に陥ることは核管理の面からは避けたいところで、頭の痛いジレンマである。

ベラルーシのルカシェンコ大統領の独り勝ちか。

今回の軍事的な反乱はわずか一日で収束したとはいえ、核大国ロシアが内乱という混乱に陥る深淵を垣間見せた。ロシアはどこに向かうのか。

世界はどのように対応するのか。今後の情勢に目が離せない。

## ●マイナカードの登録情報が誤っていた場合の対処

マイナカードに関連する取り扱い上のミスが多発している。

### ◆誤紐付けが相次いで発覚

マイナンバーカードに紐付けされた情報に次々と誤りが見つかっている。万が一誤った情報が登録されていることに気づいた場合の対処法を紹介する。

### ◆健康保険証情報

フリーダイヤル(0120-95-0178。音声ガイダンスに従って「4→2」に進む)か、加入している医療保険の保険者に問い合わせる。

情報が正しく登録されているかを確認する場合は、マイナポータルにログインし、「注目の情報」の「最新の健康保険証情報の確認」を押して、「あなたの健康保険証情報」から、登録されている健康保険証情報を確認する。

### ◆公金受取口座情報

マイナポータルにログインし、「注目の情報」の「公金受取口座の登録・変更」を押して「公金受取口座の登録状況ページ」にて、登録されている情報を確認する。口座情報に誤りがある場合は、このページから登録口座の削除を行う。

### ◆マイナポイントに関する情報

「マイナポイント」アプリ・サイトのトップ画面から「申込み状況を確認」を押すと、マイナポイント申請が正しく登録されているか確認できる。

申込みをした覚えがないのに申込済みとなっていた場合や心当たりのない決済サービスが登録されていた場合は、上記フリーダイヤルで音声ガイダンスに従って「5」に進むか、申込みをした自治体(手続支援窓口)に問い合わせる。

問合せの際は、上記サイト・アプリの「申込状況の確認」から、「マイキーID」「申込日時」「決済サービス」「決済サービスID」の情報が必要になる。

【デジタル庁「よくある質問:マイナンバーカードの健康保険証利用について」】

<https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/faq-insurance-card/>

【デジタル庁「マイナンバーカード関連サービスの誤登録等の事案に関するご質問・ご不安にお答】】

<https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/related-services-issue/>